



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 明治ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 2269 URL https://www.meiji.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 川村 和夫
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 田中 正司 TEL 03-3273-3917
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	833,003	4.4	69,712	7.7	68,308	2.9	44,946	△4.9
2023年3月期第3四半期	798,083	3.7	64,739	△18.1	66,377	△19.1	47,283	△15.8

（注）包括利益 2024年3月期第3四半期 68,479百万円（△3.2％） 2023年3月期第3四半期 70,767百万円（△3.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	161.13	-
2023年3月期第3四半期	168.12	-

（注）当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	1,235,981	793,483	60.8	2,691.94
2023年3月期	1,136,217	751,311	62.7	2,553.69

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 751,340百万円 2023年3月期 711,917百万円

（注）当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	85.00	-	95.00	180.00
2024年3月期	-	47.50	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	47.50	95.00

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,098,500	3.4	80,000	6.1	78,000	5.2	51,000	△26.5	182.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、[添付資料] 16ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	293,459,000株	2023年3月期	296,739,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	14,351,604株	2023年3月期	17,959,272株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	278,943,616株	2023年3月期3Q	281,250,892株

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 10ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算短信補足説明資料の入手方法について)

決算短信補足説明資料は決算短信に添付しT D n e t で開示しております。また、当社ホームページにも同日掲載いたします。

(アナリスト・機関投資家向け電話会議資料の入手方法について)

当社は、2024年2月8日（木）にアナリスト・機関投資家向けの電話会議を開催する予定です。この電話会議におけるプレゼンテーション資料および音声情報は、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	9
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	10
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	11
(1) 四半期連結貸借対照表	11
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	13
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	13
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	14
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	16
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	16
(セグメント情報等)	16
(重要な後発事象)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「2023中期経営計画」の基本コンセプトである「明治ROESG[®]※経営の実践」に基づき、利益成長とサステナビリティ活動の同時実現に向けて取り組んでいます。

重点課題は以下の通りです。

1. 事業戦略

- | | |
|------------|---|
| (食品セグメント) | コア事業の成長力の回復
海外展開の強化 |
| (医薬品セグメント) | ワクチン事業の強化
受託製造/受託製造開発(CMO/CDMO)事業の強化 |
| (グループ全体) | 新領域への挑戦 |

2. ROICの活用による経営管理体制強化

3. 成長投資の継続と強固な財務基盤構築の両立

4. サステナビリティ2026ビジョンの着実な実行

※「ROESG」は一橋大学・伊藤邦雄氏が開発した経営指標で、同氏の商標です。

2024年3月期は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和や賃金上昇などにより、人流および景気の緩やかな回復が期待されますが、国内の生乳取引価格や円安進行にともなう原材料価格およびエネルギーコストの上昇が続き、当社グループ業績にも影響する見通しです。

食品セグメントでは、原材料価格およびエネルギーコストの上昇に対して、価格改定などによりコスト上昇分を吸収します。また、価格改定による数量減の影響を最小限にとどめるべく、主力商品の価値訴求強化や積極的なマーケティング活動に取り組めます。加えて、海外では引き続き中国における生産販売能力を強化し、販売エリア拡大と高付加価値商品の売上拡大を目指します。米国においても、チョコレートスナックを中心に販路を拡大していきます。

医薬品セグメントでは、感染症領域に経営資源を集中し、ワクチンと感染症薬のトップ企業としての競争優位性確立に取り組めます。新型コロナウイルス感染症に対する次世代mRNAワクチン(レプリコン)と不活化ワクチンの開発を進めるとともに、他のパイプラインの開発加速にも取り組めます。また、海外では、CMO/CDMO事業の強化・拡大に注力します。インドに完成した新製造棟における商業出荷に向けた準備を確実に進めるほか、生産性の向上にも取り組めます。

当第3四半期連結累計期間の売上高は8,330億3百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益は697億12百万円(同7.7%増)、経常利益は683億8百万円(同2.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は449億46百万円(同4.9%減)となりました。

(単位：億円)

	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期	
			増減額	主な増減要因
売上高	7,980	8,330	349	詳細はセグメント別の概況に記載
営業利益	647	697	49	詳細はセグメント別の概況に記載
営業外収益	41	28	△13	持分法による投資利益△7、 為替差益△3
営業外費用	25	42	16	持分法による投資損失+17
経常利益	663	683	19	—
特別利益	88	105	17	投資有価証券売却益+32、 固定資産売却益△19
特別損失	61	48	△13	事業構造改善費用△30
税金等調整前 四半期純利益	690	740	50	—
法人税等	194	256	61	—
非支配株主に帰属する 四半期純利益	22	34	11	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	472	449	△23	—

当社の事業子会社であるKMバイオロジクス株式会社とMeiji Seika ファルマ株式会社では、新型コロナウイルス感染症に対する不活化ワクチンの開発を進めています。第3相臨床試験（国際共同、成人40歳以下）を2022年4月に、また国内小児第3相臨床試験（6か月以上12歳未満）を2023年1月に、それぞれ開始しました。また、2023年12月に、承認に向けた最終段階となる変異株対応の国内小児第3相臨床試験（6か月以上13歳未満）を開始しました。

2023年4月に、Meiji Seika ファルマ株式会社は、新型コロナウイルス感染症に対する次世代mRNAワクチン（レプリコン）「コスタイベ筋注用」について、全世界における権利を保有するCSL Limitedの子会社であるCSL Seqirusと日本での供給・販売提携に関する契約を締結しました。同ワクチンについては、2023年11月に「SARS-CoV-2による感染症の予防」を適応とした成人の初回免疫および追加免疫における国内製造販売承認を取得しました。

2023年9月には、新型コロナウイルスの起源株およびオミクロンBA.4-5株に対応する2価レプリコンワクチン「ARCT-2301」の追加免疫国内第3相臨床試験を開始しました。「ARCT-2301」を用いた臨床試験を通じてオミクロン株に対する免疫原性と安全性を確認するとともに、並行して今後の新規変異株に対応した次世代mRNAワクチン（レプリコン）の実用化を目指します。

アストラゼネカ株式会社が日本へ導入している新型コロナウイルスワクチンについて、Meiji Seika ファルマ株式会社は安全性情報収集の業務を第2四半期まで実施しました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

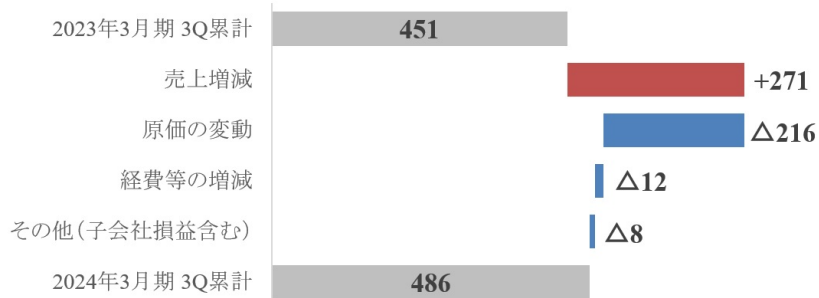
①食品セグメント

- ・売上高は、価格改定効果もあり前年同期を上回りました。全ての事業で前年同期を上回り、特に業務用食品事業や海外事業は大幅に上回りました。
- ・営業利益は前年同期を上回りました。価格改定効果が原材料コストの上昇や数量減の影響をカバーしました。

(単位：億円)

		2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期 増減率
食 品	売上高	6,499	6,794	4.5%
	営業利益	451	486	7.8%

営業利益増減分析 (単位：億円)



事業別の概況は次のとおりです。

(単位：億円)

売上高				営業利益			
	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期 増減率		2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期 増減率
ヨーグルト ・チーズ	1,515	1,533	1.2%	ヨーグルト ・チーズ	169	186	10.1%
ニュートリ ション	906	976	7.7%	ニュートリ ション	128	145	13.1%
チョコレート ・グミ	752	759	1.0%	チョコレート ・グミ	88	86	△2.2%
牛乳	546	571	4.7%	牛乳	△17	△13	—
業務用食品	532	600	12.7%	業務用食品	22	40	85.3%
フローズン ・調理食品	456	483	6.0%	フローズン ・調理食品	31	36	15.9%
海外	499	560	12.3%	海外	△2	△21	—
その他 ・国内子会社	1,290	1,308	1.4%	その他 ・国内子会社	30	25	△15.9%

ヨーグルト・チーズ事業 (プロバイオティクス、ヨーグルト、チーズ)

- 売上高は前年同期を上回りました。プロバイオティクスは価格改定効果に加え、新商品「R-1 The GOLD」の発売により増収となりましたが、ヨーグルトはドリンクタイプの大容量品の終売の影響で減収となりました。チーズは需要拡大や販促強化により、スライスチーズを中心に伸ばしました。
- 営業利益は前年同期を大幅に上回りました。原材料コストが増加しましたが、価格改定効果がコスト増や数量減の影響を上回りました。価格改定による数量への影響を最小化すべくマーケティング投資を強化しました。

ニュートリション事業 (乳幼児ミルク、スポーツ栄養、流動食、美容)

- 売上高は前年同期を上回りました。乳幼児ミルクは、価格改定効果により増収となりました。外出機会の増加や災害用の備蓄需要により液体ミルク「明治ほほえみらくらくミルク」が好調に推移しました。スポーツプロテイン「ザバス」は、粉末タイプも増収となりましたが、たんぱく質配合量を20gに増量した商品の発売により、ドリンクタイプが大きく伸ばしました。
- 営業利益は前年同期を大幅に上回りました。原材料コストが増加しましたが、価格改定効果がコスト増や数量減の影響を上回りました。

チョコレート・グミ事業

- 売上高は前年同期を上回りました。チョコレートは、人流回復やインバウンド需要により大袋商品やナッツチョコレートが好調に推移しました。グミは、生産子会社譲渡による影響はありましたが、商品ラインアップの拡大などにより増収となりました。
- 営業利益は、価格改定を実施しましたが、原材料コストやマーケティング費用の増加により前年同期を下回りました。

牛乳事業

- 売上高は価格改定効果により前年同期を上回りました。
- 営業利益は、価格改定効果や中小容量品の数量増の影響などにより前年同期から損失額が縮小しました。

業務用食品事業

- ・売上高は前年同期を大幅に上回りました。人流回復により市場が拡大し、クリームやチーズ、バターなどが伸長しました。
- ・営業利益は、原材料コストと減価償却費などの製造間接費が増加しましたが、価格改定効果や数量増により前年同期を大幅に上回りました。

フローズン・調理食品事業 (アイスクリーム、調理食品、バター・マーガリン類)

- ・売上高は前年同期を上回りました。アイスクリームは、主力の「明治エッセルスーパーカップ」に加え、付加価値型商品も好調に推移しました。調理食品は、2023年2月に冷凍ピザを終売した影響により減収となりました。
- ・営業利益は前年同期を大幅に上回りました。価格改定効果が原材料コストや拡売費の増加を上回りました。

海外事業 (海外子会社、輸出)

- ・売上高は、前年同期を大幅に上回りました。中国の業務用事業や菓子事業、東南アジアや米国の子会社が好調に推移しました。
- ・営業利益は、前年同期から損失額が拡大しました。米国の子会社は増益となりましたが、中国の子会社が大きく減益となりました。市販の牛乳・ヨーグルト事業において、競合企業対策のための拡売費が増加しました。また、2023年1月の天津工場稼働に伴い、華北エリアの新規開拓費用や減価償却費も増加しました。

その他・国内子会社 (国内独立系子会社、キャンデー、OTC)

- ・売上高は前年同期を上回りました。糖類を扱う商社などが好調に推移しました。
- ・営業利益は、原材料コストの増加による飼糧子会社の減益などにより、前年同期を大幅に下回りました。

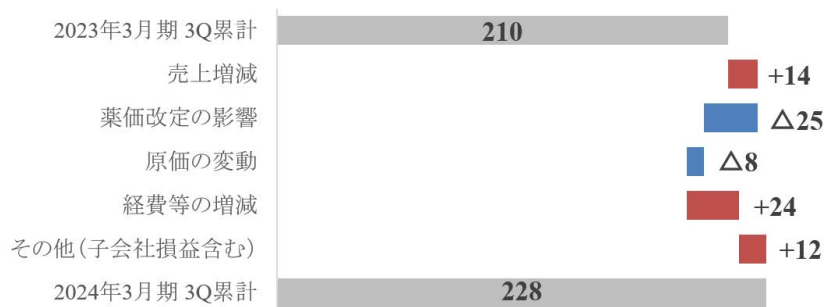
②医薬品セグメント

- ・売上高は前年同期を上回りました。国内医薬品事業と海外医薬品事業は前年同期を上回り、ヒト用ワクチン事業と動物薬事業は前年同期を下回りました。
- ・営業利益は、海外医薬品事業やヒト用ワクチン事業の増益により、前年同期を上回りました。

(単位：億円)

		2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期 増減率
医薬品	売上高	1,487	1,540	3.6%
	営業利益	210	228	8.4%

営業利益増減分析 (単位：億円)



事業別の概況は次のとおりです。

(単位：億円)

売上高				営業利益			
	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期 増減率		2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	対前年同期 増減率
国内医薬品	735	782	6.4%	国内医薬品	93	89	△4.1%
海外医薬品	389	404	3.8%	海外医薬品	62	70	12.0%
ヒト用 ワクチン	281	274	△2.5%	ヒト用 ワクチン	42	58	37.2%
動物薬	80	79	△1.5%	動物薬	11	9	△16.7%

国内医薬品事業

- ・売上高は前年同期を上回りました。抗菌薬「スルバシリン」や「メイアクト」に加え、血漿分画製剤が増収となりました。
- ・営業利益は、薬価改定の影響に加え、アストラゼネカ社の新型コロナウイルスワクチンに関する受託収入の減少や研究開発費の増加により前年同期を下回りました。

海外医薬品事業

- ・売上高は前年同期を上回りました。スペインやタイの子会社が好調に推移しました。
- ・営業利益は前年同期を大幅に上回りました。スペインやタイの子会社の増収やインドの子会社の原価低減が寄与しました。

ヒト用ワクチン事業

- ・売上高は前年同期を下回りました。四種混合ワクチン「クアトロバック」は好調に推移しましたが、インフルエンザワクチンやB型肝炎ワクチン「ビームゲン」が減収となりました。
- ・営業利益は、生産効率化に加え、ロイヤリティ収入も寄与し、前年同期を大幅に上回りました。

動物薬事業（動物薬、動物用ワクチン）

- ・売上高は、品目数削減の影響を受け前年同期を下回りました。
- ・営業利益は、原材料コストの増加などにより前年同期を大幅に下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期 第3四半期	対前期末	
			増減額	主な増減要因
流動資産	4,709	5,589	880	受取手形及び売掛金+492、 現金及び預金+287
固定資産	6,652	6,769	116	建物及び構築物(純額)+157、土地+73、 投資有価証券+62、建設仮勘定△158
資産合計	11,362	12,359	997	—
流動負債	2,662	3,247	584	コマーシャル・ペーパー+200、 支払手形及び買掛金+122、 短期借入金+98、返金負債+34
固定負債	1,186	1,177	△8	長期借入金△30、退職給付に係る負債+11
負債合計	3,849	4,424	575	—
株主資本	6,651	6,846	194	利益剰余金+183
その他の包括利益 累計額	467	667	199	為替換算調整勘定+150、 その他有価証券評価差額金+47
非支配株主持分	393	421	27	—
純資産合計	7,513	7,934	421	—
負債純資産合計	11,362	12,359	997	—
有利子負債	643	811	168	コマーシャル・ペーパー+200、 短期借入金+98
自己資本比率	62.7%	60.8%	△1.9pt	—

②キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2023年 3月期 第3四半期 累計	2024年 3月期 第3四半期 累計	対前年 同期 増減額	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	366	645	278	棚卸資産の増減額+133、法人税等の支払額+124
投資活動による キャッシュ・フロー	△417	△294	123	有形固定資産の取得による支出+113
財務活動による キャッシュ・フロー	213	△105	△318	短期借入金の純増減額△257、 社債の償還による支出△100
現金及び現金同等物 の四半期末残高	859	885	26	—
フリー・ キャッシュ・フロー	△51	351	402	—

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月7日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,519	92,271
受取手形及び売掛金	173,001	222,216
商品及び製品	120,779	118,015
仕掛品	5,371	5,361
原材料及び貯蔵品	73,405	75,575
その他	34,917	45,660
貸倒引当金	△73	△103
流動資産合計	470,919	558,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	357,771	375,309
減価償却累計額	△175,987	△177,804
建物及び構築物 (純額)	181,783	197,504
機械装置及び運搬具	579,612	590,465
減価償却累計額	△414,059	△424,092
機械装置及び運搬具 (純額)	165,552	166,372
工具、器具及び備品	59,450	58,993
減価償却累計額	△46,731	△46,957
工具、器具及び備品 (純額)	12,718	12,035
土地	69,486	76,794
リース資産	2,522	2,815
減価償却累計額	△1,932	△2,144
リース資産 (純額)	590	670
建設仮勘定	57,623	41,725
有形固定資産合計	487,755	495,103
無形固定資産		
のれん	11	—
その他	21,485	21,314
無形固定資産合計	21,496	21,314
投資その他の資産		
投資有価証券	112,649	118,946
退職給付に係る資産	21,733	22,593
繰延税金資産	14,412	11,323
その他	7,313	7,775
貸倒引当金	△63	△74
投資その他の資産合計	156,046	160,564
固定資産合計	665,298	676,982
資産合計	1,136,217	1,235,981

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	112,312	124,524
短期借入金	4,874	14,678
1年内償還予定の社債	10,000	—
コマーシャル・ペーパー	—	20,000
未払費用	34,994	35,444
未払法人税等	11,299	10,022
契約負債	870	504
返金負債	18,052	21,529
賞与引当金	11,375	5,650
その他	62,478	92,359
流動負債合計	266,258	324,714
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	39,496	36,494
繰延税金負債	5,497	5,181
退職給付に係る負債	56,255	57,361
役員退職慰労引当金	76	77
その他	7,322	8,668
固定負債合計	118,647	117,783
負債合計	384,905	442,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	80,609	72,410
利益剰余金	602,042	620,429
自己株式	△47,502	△38,232
株主資本合計	665,149	684,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,598	36,304
繰延ヘッジ損益	11	△22
為替換算調整勘定	17,870	32,872
退職給付に係る調整累計額	△2,713	△2,420
その他の包括利益累計額合計	46,767	66,734
非支配株主持分	39,394	42,142
純資産合計	751,311	793,483
負債純資産合計	1,136,217	1,235,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	798,083	833,003
売上原価	563,277	585,347
売上総利益	234,806	247,655
販売費及び一般管理費	170,066	177,943
営業利益	64,739	69,712
営業外収益		
受取利息	267	370
受取配当金	1,414	1,264
持分法による投資利益	763	—
為替差益	447	57
その他	1,284	1,117
営業外収益合計	4,176	2,809
営業外費用		
支払利息	360	293
持分法による投資損失	—	1,733
開業費	884	847
その他	1,293	1,339
営業外費用合計	2,538	4,213
経常利益	66,377	68,308
特別利益		
固定資産売却益	5,681	3,699
投資有価証券売却益	304	3,591
関係会社株式売却益	1,068	2,720
その他	1,756	534
特別利益合計	8,811	10,546
特別損失		
固定資産廃棄損	2,486	2,707
関係会社株式売却損	—	501
その他	3,701	1,615
特別損失合計	6,188	4,824
税金等調整前四半期純利益	69,001	74,030
法人税等	19,440	25,625
四半期純利益	49,560	48,404
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,277	3,458
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,283	44,946

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	49,560	48,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,437	4,678
繰延ヘッジ損益	△139	△35
為替換算調整勘定	14,132	12,379
退職給付に係る調整額	1,731	239
持分法適用会社に対する持分相当額	7,919	2,811
その他の包括利益合計	21,206	20,074
四半期包括利益	70,767	68,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,446	64,912
非支配株主に係る四半期包括利益	2,321	3,566

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	69,001	74,030
減価償却費	39,828	41,246
減損損失	239	620
のれん償却額	11	11
有形固定資産除却損	2,485	2,691
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15	31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,862	△5,634
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,391	710
受取利息及び受取配当金	△1,681	△1,634
支払利息	360	293
持分法による投資損益 (△は益)	△763	1,733
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5,561	△3,359
関係会社株式売却損益 (△は益)	△1,068	△2,218
投資有価証券売却損益 (△は益)	△299	△3,590
売上債権の増減額 (△は増加)	△49,074	△48,048
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,084	2,297
契約負債の増減額 (△は減少)	△4,059	△387
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,754	10,216
その他	15,522	17,392
小計	70,125	86,400
利息及び配当金の受取額	2,731	1,838
利息の支払額	△338	△284
法人税等の支払額	△35,824	△23,417
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,694	64,537
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,333	△38,013
無形固定資産の取得による支出	△2,196	△2,416
有形及び無形固定資産の売却による収入	9,343	5,103
有価証券の取得による支出	—	△3,000
投資有価証券の取得による支出	△62	△258
投資有価証券の売却による収入	488	5,106
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	1,944	5,459
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	—	△372
その他	△1,981	△1,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,796	△29,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	35,393	9,684
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	25,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△3,093	△3,000
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の増減額 (△は増加)	△9,496	1,060
配当金の支払額	△24,541	△26,362
非支配株主への配当金の支払額	△1,430	△676
その他	△532	△1,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,300	△10,555
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,837	3,011
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	21,035	27,571
現金及び現金同等物の期首残高	64,872	60,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	85,908	88,510

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	食品	医薬品			
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	649,397	148,686	798,083	—	798,083
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	542	14	557	△557	—
計	649,939	148,701	798,640	△557	798,083
セグメント利益	45,125	21,037	66,163	△1,424	64,739

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,424百万円には、セグメント間取引消去20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,444百万円が含まれております。全社費用は当社（持株会社）運営に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれんの金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	食品	医薬品			
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	678,932	154,071	833,003	—	833,003
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	563	16	579	△579	—
計	679,495	154,087	833,582	△579	833,003
セグメント利益	48,659	22,800	71,460	△1,748	69,712

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,748百万円には、セグメント間取引消去20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,769百万円が含まれております。全社費用は当社（持株会社）運営に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれんの金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2024年3月期第3四半期 決算短信 補足説明資料

目次

I. 経営成績	1
II. セグメント情報	4
III. 営業利益 増減分析	6
IV. 財政状態	7
V. 設備投資、減価償却費、研究開発費	8
VI. その他	
1. 【参考】食品セグメント(単体) 主力品売上高	9
2. 開発パイプライン	10



明治ホールディングス株式会社

I. 経営成績

(表中の金額は億円未満切捨て)

1. 連結

(単位: 億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期 増減率	対上期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対上期計画 増減率	実績	対前期 増減率	対通期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対通期計画 増減率
売上高	2,627	+6.3	48.3	5,460	+5.5	+0.4	8,330	+4.4	75.8			
売上原価	1,864	+7.1	—	3,835	+5.9	—	5,853	+3.9	—			
売上総利益	762	+4.5	—	1,625	+4.5	—	2,476	+5.5	—			
販売費及び一般管理費	567	+3.3	—	1,180	+5.1	—	1,779	+4.6	—			
(運賃保管料)	43	△19.2	—	93	△7.1	—	139	△5.3	—			
(拡売費・広告宣伝費)	84	+17.1	—	190	+20.7	—	295	+16.5	—			
(労務費)	193	△0.4	—	383	△0.6	—	578	△0.4	—			
営業利益	194	+8.1	60.9	444	+2.9	+38.9	697	+7.7	87.1			
経常利益	192	+4.3	61.0	434	△1.1	+37.9	683	+2.9	87.6			
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	115	△27.6	58.0	279	△16.4	+39.6	449	△4.9	88.1			

2024年3月期 計画					
上期 (実績)	対前期 増減率	下期 (11月修正)	対前期 増減率	通期 (11月修正)	対前期 増減率
5,460	+5.5	5,524	+1.4	10,985	+3.4
3,835	+5.9	—	—	—	—
1,625	+4.5	—	—	—	—
1,180	+5.1	—	—	—	—
93	△7.1	—	—	—	—
190	+20.7	—	—	—	—
383	△0.6	—	—	—	—
444	+2.9	355	+10.4	800	+6.1
434	△1.1	345	+14.3	780	+5.2
279	△16.4	230	△36.0	510	△26.5

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期 増減率	対上期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対上期計画 増減率	実績	対前期 増減率	対通期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対通期計画 増減率
売上高	2,471	+4.8	48.7	5,175	+3.4	+2.1	7,980	+3.7	75.4	10,621	+4.8	+0.4
売上原価	1,741	+7.7	—	3,620	+7.6	—	5,632	+9.0	—	7,553	+9.5	—
売上総利益	729	△1.6	—	1,554	△5.4	—	2,348	△7.3	—	3,068	△5.1	—
販売費及び一般管理費	549	△1.1	—	1,122	△1.5	—	1,700	△2.4	—	2,313	+0.5	—
(運賃保管料)	53	+9.7	—	100	△2.2	—	147	△10.2	—	189	△13.6	—
(拡売費・広告宣伝費)	72	△7.9	—	157	△5.5	—	253	+0.5	—	341	+6.2	—
(労務費)	193	△2.1	—	386	△1.7	—	580	△1.6	—	777	△0.8	—
営業利益	180	△3.1	44.0	431	△14.2	+5.3	647	△18.1	83.5	754	△18.8	△2.7
経常利益	184	△3.5	44.4	439	△15.2	+5.8	663	△19.1	87.3	741	△21.1	△2.4
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	160	+28.2	51.7	333	△8.9	+7.7	472	△15.8	76.2	694	△20.7	+11.9

2023年3月期 実績					
上期	対前期 増減率	下期	対前期 増減率	通期	対前期 増減率
5,175	+3.4	5,446	+6.3	10,621	+4.8
3,620	+7.6	3,933	+11.3	7,553	+9.5
1,554	△5.4	1,513	△4.8	3,068	△5.1
1,122	△1.5	1,190	+2.4	2,313	+0.5
100	△2.2	88	△23.6	189	△13.6
157	△5.5	183	+18.8	341	+6.2
386	△1.7	391	△0.0	777	△0.8
431	△14.2	322	△24.3	754	△18.8
439	△15.2	302	△28.3	741	△21.1
333	△8.9	360	△29.1	694	△20.7

I. 経営成績
 2. 食品セグメント

(表中の金額は億円未満切捨て)

(単位: 億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期 増減率	対上期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対上期計画 増減率	実績	対前期 増減率	対通期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対通期計画 増減率
売上高	2,187	+7.0	49.5	4,454	+5.9	+0.9	6,794	+4.5	76.3			
売上原価	1,639	+8.4	—	3,332	+6.5	—	5,060	+4.2	—			
売上総利益	547	+2.9	—	1,122	+4.3	—	1,734	+5.5	—			
販売費及び一般管理費	395	+2.2	—	825	+5.5	—	1,247	+4.7	—			
(運賃保管料)	37	△19.7	—	81	△5.6	—	121	△4.1	—			
(拡売費・広告宣伝費)	76	+14.8	—	172	+20.6	—	268	+16.4	—			
(労務費)	130	+0.4	—	258	+0.4	—	391	+0.4	—			
営業利益	152	+4.8	58.7	296	+1.2	+14.6	486	+7.8	79.8			
経常利益	140	△2.3	55.2	279	△6.2	+9.6	464	+1.2	80.2			
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	100	△23.2	55.6	203	△16.6	+13.3	327	△8.4	82.8			

2024年3月期 計画					
上期 (実績)	対前期 増減率	下期 (11月修正)	対前期 増減率	通期 (11月修正)	対前期 増減率
4,454	+5.9	4,456	+0.1	8,911	+2.9
3,332	+6.5	—	—	—	—
1,122	+4.3	—	—	—	—
825	+5.5	—	—	—	—
81	△5.6	—	—	—	—
172	+20.6	—	—	—	—
258	+0.4	—	—	—	—
296	+1.2	313	+18.1	610	+9.3
279	△6.2	299	+28.0	579	+8.9
203	△16.6	191	+2.2	395	△8.4

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期 増減率	対上期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対上期計画 増減率	実績	対前期 増減率	対通期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対通期計画 増減率
売上高	2,043	+2.3	49.4	4,206	+2.8	+1.6	6,499	+3.8	75.5	8,656	+4.8	+0.5
売上原価	1,511	+6.9	—	3,130	+7.8	—	4,856	+9.2	—	6,503	+9.9	—
売上総利益	532	△8.9	—	1,076	△9.4	—	1,643	△9.5	—	2,152	△8.0	—
販売費及び一般管理費	387	△0.8	—	782	△1.2	—	1,192	△0.5	—	1,594	+0.8	—
(運賃保管料)	46	+9.1	—	86	△3.6	—	126	△11.9	—	162	△15.1	—
(拡売費・広告宣伝費)	66	△8.7	—	142	△6.8	—	230	+0.3	—	306	+5.8	—
(労務費)	129	△2.7	—	257	△1.8	—	389	△1.3	—	524	+0.0	—
営業利益	145	△25.3	42.5	293	△25.9	△14.1	451	△26.9	75.2	558	△26.5	△6.9
経常利益	144	△27.1	41.8	297	△28.0	△13.7	458	△29.1	78.7	532	△31.6	△8.7
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	130	△4.3	47.7	244	△16.7	△10.3	357	△22.8	79.0	431	△20.0	△4.6

2023年3月期 実績					
上期	対前期 増減率	下期	対前期 増減率	通期	対前期 増減率
4,206	+2.8	4,449	+6.7	8,656	+4.8
3,130	+7.8	3,373	+11.8	6,503	+9.9
1,076	△9.4	1,076	△6.6	2,152	△8.0
782	△1.2	811	+2.8	1,594	+0.8
86	△3.6	76	△25.2	162	△15.1
142	△6.8	163	+20.0	306	+5.8
257	△1.8	267	+1.8	524	+0.0
293	△25.9	265	△27.1	558	△26.5
297	△28.0	234	△35.6	532	△31.6
244	△16.7	186	△24.0	431	△20.0

I. 経営成績
3. 医薬品セグメント

(表中の金額は億円未満切捨て)

(単位: 億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
売上高	441	+3.0	42.9	1,008	+3.8	△2.0	1,540	+3.6	74.0			
売上原価	226	△2.0	—	505	+2.6	—	795	+2.0	—			
売上総利益	215	+8.9	—	503	+5.0	—	744	+5.4	—			
販売費及び一般管理費	169	+6.1	—	344	+3.4	—	516	+4.1	—			
(運賃保管料)	5	△16.0	—	11	△16.1	—	18	△12.7	—			
(拡売費・広告宣伝費)	8	+46.8	—	18	+22.2	—	27	+19.3	—			
(労務費)	58	△3.1	—	117	△3.7	—	175	△3.1	—			
営業利益	46	+20.7	63.1	159	+8.5	+117.8	228	+8.4	103.6			
経常利益	50	+31.6	74.3	163	+12.5	+140.3	229	+8.7	103.5			
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	14	△47.8	60.0	83	△10.4	+234.1	129	+5.8	117.7			

2024年3月期 計画					
上期(実績)	対前期増減率	下期(11月修正)	対前期増減率	通期(11月修正)	対前期増減率
1,008	+3.8	1,072	+7.1	2,081	+5.5
505	+2.6	—	—	—	—
503	+5.0	—	—	—	—
344	+3.4	—	—	—	—
11	△16.1	—	—	—	—
18	+22.2	—	—	—	—
117	△3.7	—	—	—	—
159	+8.5	60	△13.8	220	+1.3
163	+12.5	59	△24.3	222	△0.4
83	△10.4	26	△80.4	110	△52.2

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
売上高	428	+18.3	46.1	971	+5.5	+4.5	1,487	+3.0	75.3	1,972	+4.9	△0.1
売上原価	230	+12.6	—	492	+5.8	—	780	+7.6	—	1,054	+7.0	—
売上総利益	198	+25.7	—	479	+5.2	—	706	△1.7	—	917	+2.7	—
販売費及び一般管理費	159	△2.4	—	332	△3.0	—	496	△7.3	—	700	△0.9	—
(運賃保管料)	6	+14.9	—	13	+7.4	—	20	+1.6	—	26	△3.1	—
(拡売費・広告宣伝費)	5	+2.7	—	14	+9.4	—	22	+2.3	—	34	+9.6	—
(労務費)	60	△1.9	—	121	△2.2	—	180	△3.1	—	238	△3.2	—
営業利益	38	—	49.2	146	+29.9	+88.9	210	+14.4	105.2	217	+16.4	+8.6
経常利益	38	—	49.7	145	+36.8	+87.9	211	+19.0	107.9	223	+29.0	+14.1
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	28	—	68.5	93	+24.3	+122.4	122	+18.2	81.6	231	△32.0	+54.2

2023年3月期 実績					
上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
971	+5.5	1,000	+4.4	1,972	+4.9
492	+5.8	562	+8.0	1,054	+7.0
479	+5.2	438	+0.2	917	+2.7
332	△3.0	367	+1.0	700	△0.9
13	+7.4	12	△12.5	26	△3.1
14	+9.4	19	+9.7	34	+9.6
121	△2.2	116	△4.3	238	△3.2
146	+29.9	70	△4.2	217	+16.4
145	+36.8	78	+16.5	223	+29.0
93	+24.3	138	△47.9	231	△32.0

Ⅱ. セグメント情報

1. 食品セグメント

A. 売上高

(表中の金額は億円未満切捨て)

(単位: 億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
ヨーグルト・チーズ	515	+2.6	50.4	1,025	+2.2	+0.2	1,533	+1.2	74.9			
ニュートリション	312	+7.7	49.3	648	+8.8	+2.5	976	+7.7	78.0			
チョコレート・グミ	226	+3.0	51.2	447	+2.7	+1.0	759	+1.0	72.3			
牛乳	182	+2.7	46.4	383	+4.2	△2.7	571	+4.7	76.0			
業務用食品	185	+15.5	50.3	376	+14.5	+2.1	600	+12.7	75.7			
フローズン・調理食品	149	+3.1	45.0	338	+5.1	+2.1	483	+6.0	79.8			
海外	184	+31.7	45.1	375	+18.5	△7.9	560	+12.3	71.7			
その他・国内子会社	430	+5.7	53.0	858	+2.9	+5.7	1,308	+1.4	80.4			

2024年3月期 計画					
上期(実績)	対前期増減率	下期(11月修正)	対前期増減率	通期(11月修正)	対前期増減率
1,025	+2.2	1,021	+0.0	2,047	+1.1
648	+8.8	602	+5.2	1,251	+7.1
447	+2.7	603	+1.8	1,051	+2.2
383	+4.2	369	+6.4	752	+5.2
376	+14.5	417	+8.9	793	+11.5
338	+5.1	267	+3.9	606	+4.6
375	+18.5	406	+10.3	782	+14.1
858	+2.9	768	△15.3	1,626	△6.6

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
ヨーグルト・チーズ	502	△7.5	46.1	1,003	△6.8	△7.9	1,515	△4.9	73.9	2,025	△3.5	△1.2
ニュートリション	289	+5.8	48.0	595	+5.9	△1.3	906	+5.4	77.2	1,168	+6.6	△0.5
チョコレート・グミ	220	+5.5	49.9	435	+3.6	△1.3	752	+4.8	72.6	1,028	+4.9	△0.7
牛乳	178	△8.6	47.2	368	△7.4	△2.5	546	△6.6	74.6	715	△6.1	△2.2
業務用食品	160	+10.6	50.3	328	+7.8	+2.9	532	+7.2	76.1	711	+8.2	+1.8
フローズン・調理食品	144	+0.1	45.8	322	△0.2	+1.9	456	△0.7	78.1	579	△0.5	△0.7
海外	139	+21.1	49.7	317	+26.5	+12.7	499	+30.3	72.7	685	+30.3	△0.2
その他・国内子会社	407	+9.5	57.4	834	+10.6	+17.5	1,290	+10.6	78.2	1,741	+11.8	+5.5

2023年3月期 実績					
上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
1,003	△6.8	1,021	+0.0	2,025	△3.5
595	+5.9	572	+7.4	1,168	+6.6
435	+3.6	592	+5.9	1,028	+4.9
368	△7.4	347	△4.7	715	△6.1
328	+7.8	382	+8.5	711	+8.2
322	△0.2	257	△0.9	579	△0.5
317	+26.5	368	+33.8	685	+30.3
834	+10.6	906	+12.9	1,741	+11.8

B. 営業利益

(単位: 億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
ヨーグルト・チーズ	66	+8.6	50.5	126	+4.8	△4.4	186	+10.1	71.8			
ニュートリション	43	+4.5	47.5	92	+6.8	+1.2	145	+13.1	75.3			
チョコレート・グミ	24	△4.4	114.9	33	+4.1	+55.1	86	△2.2	64.6			
牛乳	△7	—	—	△11	—	—	△13	—	—			
業務用食品	12	+172.4	72.2	23	+137.4	+37.0	40	+85.3	70.8			
フローズン・調理食品	7	+7.7	29.6	29	+6.0	+9.6	36	+15.9	94.4			
海外	0	—	—	△10	—	—	△21	—	—			
その他・国内子会社	3	△67.5	41.5	13	△40.4	+53.1	25	△15.9	—			

2024年3月期 計画					
上期(実績)	対前期増減率	下期(11月修正)	対前期増減率	通期(11月修正)	対前期増減率
126	+4.8	133	+10.4	259	+7.6
92	+6.8	100	+68.1	192	+31.8
33	+4.1	99	+25.5	133	+19.3
△11	—	△11	—	△23	—
23	+137.4	33	+63.0	57	+87.2
29	+6.0	9	+90.1	38	+19.1
△10	—	△30	—	△41	—
13	△40.4	△20	—	△7	—

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
ヨーグルト・チーズ	61	△39.0	36.1	120	△35.7	△29.1	169	△36.4	64.6	241	△30.9	△8.0
ニュートリション	41	△14.4	42.6	86	△18.8	△11.3	128	△23.5	82.4	146	△24.5	△6.1
チョコレート・グミ	26	+23.0	68.5	32	△14.0	△15.1	88	△7.9	74.5	111	△11.8	△5.3
牛乳	△3	—	—	△8	—	—	△17	—	—	△25	—	—
業務用食品	4	+36.0	37.6	10	+18.1	△18.1	22	△3.4	76.1	30	+12.8	+6.5
フローズン・調理食品	7	+38.7	30.4	27	+15.9	+14.3	31	+13.8	93.2	32	+10.1	△4.0
海外	△4	—	—	0	△71.0	—	△2	—	—	△9	—	—
その他・国内子会社	11	△22.5	84.7	23	△22.0	+70.3	30	△28.5	102.3	30	△38.9	+2.7

2023年3月期 実績					
上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
120	△35.7	121	△25.5	241	△30.9
86	△18.8	59	△31.5	146	△24.5
32	△14.0	79	△10.8	111	△11.8
△8	—	△16	—	△25	—
10	+18.1	20	+10.4	30	+12.8
27	+15.9	5	△13.4	32	+10.1
0	△71.0	△10	—	△9	—
23	△22.0	7	△63.1	30	△38.9

Ⅱ. セグメント情報
2. 医薬品セグメント
A. 売上高

(表中の金額は億円未満切捨て)

(単位:億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
		%	%		%	%		%	%		%	%
国内医薬品	248	+7.3	50.9	503	+5.8	+2.9	782	+6.4	75.0			
海外医薬品	127	+0.0	45.0	260	+4.1	△7.9	404	+3.8	73.2			
ヒト用ワクチン	42	△2.7	20.5	193	+0.4	△5.7	274	△2.5	72.5			
動物薬	23	△10.7	45.0	51	△3.4	△0.8	79	△1.5	74.5			

2024年3月期 計画					
上期(実績)	対前期増減率	下期(11月修正)	対前期増減率	通期(11月修正)	対前期増減率
	%		%		%
503	+5.8	540	+2.6	1,043	+4.1
260	+4.1	291	+10.6	552	+7.4
193	+0.4	185	+19.3	378	+8.8
51	△3.4	55	△0.1	106	△1.7

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
		%	%		%	%		%	%		%	%
国内医薬品	231	+32.6	51.3	475	+11.3	+5.2	735	+10.4	74.0	1,001	+10.4	+0.8
海外医薬品	127	+20.9	59.8	250	+29.7	+17.6	389	+33.5	75.0	514	+27.4	△0.9
ヒト用ワクチン	43	△4.8	21.8	192	△15.3	△2.8	281	△24.5	79.4	347	△18.6	△1.8
動物薬	26	△28.7	39.1	53	△27.4	△20.4	80	△29.0	74.9	108	△23.0	+0.8

2023年3月期 実績					
上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
	%		%		%
475	+11.3	526	+9.6	1,001	+10.4
250	+29.7	263	+25.3	514	+27.4
192	△15.3	155	△22.4	347	△18.6
53	△27.4	55	△18.3	108	△23.0

B. 営業利益

(単位:億円)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
		%	%		%	%		%	%		%	%
国内医薬品	25	+19.5	313.2	51	△3.9	+549.2	89	△4.1	107.9			
海外医薬品	22	+14.2	102.2	49	+35.3	+125.0	70	+12.0	101.4			
ヒト用ワクチン	△4	—	—	53	+10.8	+30.2	58	+37.2	103.0			
動物薬	3	△24.9	151.2	4	△45.4	+110.9	9	△16.7	88.7			

2024年3月期 計画					
上期(実績)	対前期増減率	下期(11月修正)	対前期増減率	通期(11月修正)	対前期増減率
	%		%		%
51	△3.9	31	△34.1	83	△18.0
49	+35.3	20	△50.3	69	△9.7
53	+10.8	3	—	56	+131.0
4	△45.4	6	△1.0	10	△25.2

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期増減率	対上期計画進捗率	実績	対前期増減率	対上期計画増減率	実績	対前期増減率	対通期計画進捗率	実績	対前期増減率	対通期計画増減率
		%	%		%	%		%	%		%	%
国内医薬品	20	—	99.8	54	+205.7	+157.3	93	+201.6	123.2	101	+175.8	+33.5
海外医薬品	19	+1,266.5	109.3	36	+195.5	+103.3	62	+116.2	85.1	77	+92.5	+4.1
ヒト用ワクチン	△6	—	—	48	△44.5	+45.9	42	△67.5	114.7	24	△78.6	△33.8
動物薬	4	—	80.6	7	—	+54.6	11	—	87.1	14	—	+9.4

2023年3月期 実績					
上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
	%		%		%
54	+205.7	47	+148.1	101	+175.8
36	+195.5	40	+46.4	77	+92.5
48	△44.5	△23	—	24	△78.6
7	—	6	—	14	—

(注1) 2022年1月に農業事業を譲渡しました。これにより、2023年3月期から「農業・動物薬事業」は「動物薬事業」に変更しました。なお、2023年3月期の対前期増減率は農業事業を含んだ前期実績と比較しています。

(注2) 営業利益のうち、2023年3月期 第3四半期累計実績の数値を修正しております。

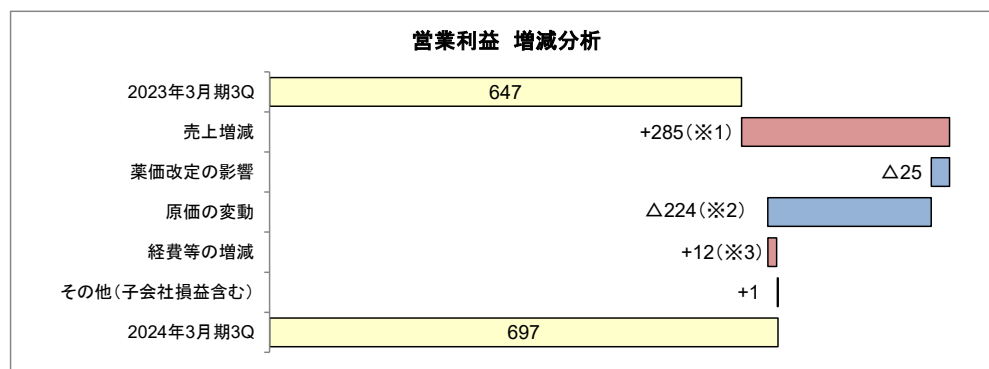
Ⅲ. 営業利益 増減分析

(表中の金額は億円未満切捨て)

1. 実績

(単位:億円)

	第1四半期				第2四半期累計				第3四半期累計				通期			
	連結 合計	食品	医薬品	他	連結 合計	食品	医薬品	他	連結 合計	食品	医薬品	他	連結 合計	食品	医薬品	他
2023年3月期	180	145	38	△2	431	293	146	△7	647	451	210	△14	754	558	217	△21
売上増減	+101	+100	+1	—	+197	+199	△2	—	+285	+271	+14	—				
薬価改定の影響	△8	—	△8	—	△16	—	△16	—	△25	—	△25	—				
原価の変動	△92	△90	△2	—	△180	△172	△8	—	△224	△216	△8	—				
経費等の増減	+0	△10	+10	—	+5	△16	+21	—	+12	△12	+24	—				
その他(子会社損益含む)	+13	+7	+7	△0	+6	△7	+17	△3	+1	△8	+12	△3				
増減合計	+14	+6	+7	△0	+12	+3	+12	△3	+49	+35	+17	△3				
2024年3月期	194	152	46	△3	444	296	159	△11	697	486	228	△17				



※1: 価格改定効果を含む

(主な内訳)

※2: 【食品】 原材料コスト(国内生乳、海外乳原料など)△227、
その他(容量変更など)+11

【医薬品】 原材料コスト△8

※3: 【食品】 マーケティング費用等の変動△29、その他経費の変動+17

【医薬品】 マーケティング費用等の変動+10、その他経費の変動+14

2. 計画

(単位:億円)

	上期(実績)				下期(11月修正)				通期(11月修正)			
	連結 合計	食品	医薬品	他	連結 合計	食品	医薬品	他	連結 合計	食品	医薬品	他
2023年3月期	431	293	146	△7	322	265	70	△13	754	558	217	△21
売上増減	+197	+199	△2	—	+225	+216	+8	—	+422	+415	+6	—
薬価改定の影響	△16	—	△16	—	△18	—	△18	—	△34	—	△34	—
原価の変動	△180	△172	△8	—	△145	△139	△6	—	△324	△311	△13	—
経費等の増減	+5	△16	+21	—	△15	△9	△6	—	△11	△25	+15	—
その他(子会社損益含む)	+6	△7	+17	△3	△14	△21	+12	△5	△7	△28	+29	△8
増減合計	+12	+3	+12	△3	+33	+48	△9	△5	+46	+51	+2	△8
2024年3月期	444	296	159	△11	355	313	60	△18	800	610	220	△30

IV. 財政状態

(表中の金額は億円未満切捨て)

(単位:億円)

2024年3月期	第1四半期		第2四半期累計		第3四半期累計		通期	
		対前期末 増減率		対前期末 増減率		対前期末 増減率		対前期末 増減率
総資産	11,717	+3.1	12,077	+6.3	12,359	+8.8		
流動資産	5,028	+6.8	5,380	+14.3	5,589	+18.7		
固定資産	6,689	+0.5	6,697	+0.7	6,769	+1.8		
負債合計	4,096	+6.4	4,211	+9.4	4,424	+15.0		
流動負債	2,913	+9.4	3,025	+13.6	3,247	+22.0		
固定負債	1,182	△0.3	1,185	△0.1	1,177	△0.7		
純資産	7,620	+1.4	7,866	+4.7	7,934	+5.6		
株主資本	6,634	△0.2	6,808	+2.4	6,846	+2.9		
(参考)								
連結 有利子負債	1,014	+57.7	823	+27.9	811	+26.1		
食品 セグメント資産	8,226	△0.0	8,659	+5.2	8,778	+6.7		
医薬品 セグメント資産	3,199	△1.9	3,345	+2.6	3,377	+3.6		

2023年3月期	第1四半期		第2四半期累計		第3四半期累計		通期	
		対前期末 増減率		対前期末 増減率		対前期末 増減率		対前期末 増減率
総資産	11,443	+2.4	11,838	+5.9	12,149	+8.7	11,362	+1.7
流動資産	4,811	+5.6	5,081	+11.5	5,404	+18.6	4,709	+3.4
固定資産	6,632	+0.2	6,757	+2.1	6,744	+1.9	6,652	+0.5
負債合計	4,189	+3.6	4,268	+5.5	4,668	+15.4	3,849	△4.8
流動負債	3,021	+5.4	3,069	+7.0	3,566	+24.4	2,662	△7.2
固定負債	1,168	△0.7	1,199	+1.9	1,101	△6.4	1,186	+0.9
純資産	7,253	+1.7	7,570	+6.2	7,481	+4.9	7,513	+5.4
株主資本	6,361	+0.5	6,540	+3.3	6,459	+2.1	6,651	+5.1
(参考)								
連結 有利子負債	1,179	+45.1	1,162	+43.0	1,389	+71.0	643	△20.8
食品 セグメント資産	7,957	△0.1	8,236	+3.4	8,439	+5.9	8,230	+3.3
医薬品 セグメント資産	3,180	△3.0	3,308	+0.9	3,302	+0.7	3,261	△0.5

V. 設備投資、減価償却費、研究開発費

(表中の金額は億円未満切捨て)

(単位: 億円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期計画	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期 (実績)	通期 (11月修正)
設備投資額	332	679	480	931	335	721	250	649
食品セグメント	283	564	383	759	296	634	163	483
医薬品セグメント	48	113	95	170	37	85	83	161
ホールディングス	1	1	1	2	1	2	3	4
減価償却費	236	484	245	501	261	535	268	545
食品セグメント	190	392	198	405	212	435	217	443
医薬品セグメント	44	89	45	93	48	97	49	98
ホールディングス	1	2	1	2	1	2	1	3
研究開発費	144	314	155	334	146	309	161	372
食品セグメント	65	131	64	133	67	136	71	144
医薬品セグメント	76	176	86	192	74	163	83	215
ホールディングス	2	5	3	8	5	9	6	12

(注) 設備投資額および減価償却費は、無形固定資産も含まれた数値です。

(注) 2022年5月12日の2022年3月期決算発表時に、従来の「消去または全社」という区分を見直し、「ホールディングス」としました。これに伴い、減価償却費の「医薬品セグメント」と「ホールディングス」の数値を遡及して修正しました。

VI. その他

1. 【参考】食品セグメント(単体) 主力品売上高 [収益認識基準適用前]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

2024年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期 増減率	対上期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対上期計画 増減率	実績	対前期 増減率	対通期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対通期計画 増減率
ヨーグルト	197	△0.9	49.1	396	△0.7	△1.3	570	△1.8	74.9			
プロバイオティクスヨーグルト	239	+4.7	48.7	467	+3.4	△4.7	712	+1.5	73.2			
市販チーズ	72	+6.2	52.5	140	+4.1	+2.1	220	+3.4	77.0			
チョコレート	213	+3.8	50.3	419	+5.0	△0.8	740	+3.8	71.4			
乳幼児ミルク・流動食	172	+5.8	50.2	356	+6.7	+3.7	543	+5.1	77.0			
スポーツ栄養(ザバスミルク含む)	127	+7.4	49.9	267	+11.8	+4.9	395	+11.0	79.7			
市販・宅配牛乳	183	+2.1	48.3	387	+3.9	+2.3	574	+4.1	77.5			
市販アイスクリーム	117	+6.3	43.3	282	+10.3	+4.4	373	+10.6	82.7			

2024年3月期 計画					
上期 (実績)	対前期 増減率	下期 (11月修正)	対前期 増減率	通期 (11月修正)	対前期 増減率
396	△0.7	365	+0.8	761	+0.0
467	+3.4	506	+0.8	973	+2.0
140	+4.1	146	△0.9	286	+1.5
419	+5.0	616	+4.1	1,036	+4.5
356	+6.7	349	+2.8	705	+4.8
267	+11.8	230	+7.5	496	+9.8
387	+3.9	353	+0.8	740	+2.4
282	+10.3	169	+5.4	451	+8.4

2023年3月期	第1四半期			第2四半期累計			第3四半期累計			通期		
	実績	対前期 増減率	対上期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対上期計画 増減率	実績	対前期 増減率	対通期計画 進捗率	実績	対前期 増減率	対通期計画 増減率
ヨーグルト	199	△6.1	46.5	399	△6.0	△6.9	580	△6.9	75.7	761	△6.9	△0.7
プロバイオティクスヨーグルト	228	△9.8	45.3	452	△8.8	△10.3	702	△4.9	72.1	954	△2.7	△2.1
市販チーズ	68	△9.5	49.9	135	△8.8	△0.8	213	△5.7	76.2	282	△3.1	+0.9
チョコレート	205	+3.5	49.8	399	+1.0	△3.0	713	+2.4	71.1	991	+3.0	△1.1
乳幼児ミルク・流動食	163	+11.7	51.9	334	+8.2	+6.3	517	+5.3	76.9	673	+5.9	+0.1
スポーツ栄養(ザバスミルク含む)	118	+0.6	44.5	238	+2.2	△10.2	356	+3.8	78.3	452	+5.7	△0.7
市販・宅配牛乳	179	△9.5	47.2	372	△8.0	△1.8	551	△7.1	75.9	723	△6.3	△0.4
市販アイスクリーム	110	+6.2	44.6	256	+3.5	+3.5	337	+2.4	81.8	416	+3.5	+0.9

2023年3月期 実績					
上期	対前期 増減率	下期	対前期 増減率	通期	対前期 増減率
399	△6.0	362	△7.9	761	△6.9
452	△8.8	502	+3.6	954	△2.7
135	△8.8	147	+2.8	282	△3.1
399	+1.0	592	+4.3	991	+3.0
334	+8.2	339	+3.8	673	+5.9
238	+2.2	214	+9.8	452	+5.7
372	△8.0	350	△4.4	723	△6.3
256	+3.5	161	+3.4	416	+3.5

VI. その他

2. 開発パイプライン

医療用医薬品

ステージ	開発コード(一般名)	剤型	薬効分類	備考
申請(日本・韓国・台湾)	ME3208(ベルモスジル)	経口剤	慢性移植片対宿主病(cGVHD)治療薬(ROCK2阻害剤)	自社開発(ロメック・ファーマ合同会社)
申請(海外)* Phase I(日本)	DMB-3115	注射剤	尋常性乾癬/関節症性乾癬/クローン病 / 潰瘍性大腸炎 (バイオ後続品)	*共同開発: 東亜ST株式会社(韓国) *導出先: Intas Pharmaceuticals Ltd.(インド)
Phase III(日本・海外)	HBI-8000(ツシジノスタット)	経口剤	切除不能または転移性悪性黒色腫治療薬(HDAC阻害剤)	共同開発: HUYABIO International社(米国) 国際共同治験
Phase III(日本・海外)	OP0595(ナキュバクタム)	注射剤	β -ラクタマーゼ阻害薬	自社創製 国際共同治験
Phase II(海外)	ME3183	経口剤	乾癬治療薬(PDE4阻害剤)	自社創製
Phase Ib / II(日本)	HBI-8000(ツシジノスタット)	経口剤	再発・難治性B細胞性非ホジキンリンパ腫治療薬(HDAC阻害剤)	導入元: HUYABIO International社(米国) 国際共同治験

ヒト用ワクチン

ステージ	開発コード	目標適応	備考
承認(日本)	KD-370	百日せき菌、ジフテリア菌、破傷風菌、ポリオウイルス、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型による感染症の予防	
承認(日本)	ARCT-154	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防(レプリコンワクチン)	提携: CSL Seqirus社(豪州)
Phase III(日本)	ARCT-2301	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防(2価レプリコンワクチン: 起源株/オミクロン株)	提携: CSL Seqirus社(豪州)
Phase III(日本)	KD-414	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防(成人*・不活化ワクチン)	国際共同治験 * 18~40歳
Phase III(日本)	KD-414	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防(小児*・不活化ワクチン)	* 6か月~11歳
Phase III(日本)	KD-414	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防(小児*・不活化ワクチン: オミクロン株)	* 6か月~12歳
Phase II(日本)	KD2-396	百日せき菌、ジフテリア菌、破傷風菌、ポリオウイルス、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型、B型肝炎ウイルスによる感染症の予防	
Phase I(海外)	KD-382	デング熱の予防	

(注) 2024年2月8日現在の情報を掲載しています。